

令和5年1月5日

関係者の皆様

たちばなの園白系台
施設長 漆原尚幸

新型コロナウイルス及び疥癬の感染者の発生状況について(第2報)

日頃、当施設の事業運営について、皆様からご協力いただいておりますこと、感謝申し上げます。

さて、標記発生状況について昨年12月1日付け第1報でお知らせしたところではありますが、本日、新型コロナウイルスの直近の感染者発生から4日を経過し、新たな感染がなかったこと、また疥癬については角化型疥癬のご利用者1名の対策を講じてましたが本日完治が確認され、本日と1週間後の殺虫剤の噴霧をもって感染が収束することなどから、第2報として、これまでの間の感染状況等の推移を下記のとおりお知らせします。これにより、皆様の適切な対応に役立てていただければ幸甚でございます。

なお、昨年8月のショートの方の新型コロナ感染者発生において、感染者が発生していた他の介護サービス提供施設から当該ご利用者の担当ケアマネ様に対して感染者発生の情報提供がなく、当施設も入所時の抗原検査が陰性であったことから、特段の感染対策も講じられず、感染が拡大したことは大変惜しまれましたが、今回もほぼ同様に、当施設の職員に感染したケースがありました。いうまでもなく情報共有は感染症対策の基本であり、これにより大切な命を一層守ることができます。引き続き、皆様と力を合わせることで、一人でも多くの方をお守りしながら、この難局を乗り切ってまいりたいと思います。本日の第2報は、12日に両感染拡大がなければ、行政庁への報告をもって終報とさせていただきます。

記

1 新型コロナウイルスの感染状況について

(1) 感染者の推移(ご利用者14名、職員16名が感染)

11月29日2階職員1名、翌30日2階職員1名、12月1日2階ご利用者4名、同月2日3階ご利用者1名、3日2階ご利用者1名、4日3階ご利用者1名、5日3階ご利用者1名、6日3階職員1名、7日3階職員1名、8日3階ご利用者2名、11日3階ご利用者1名、14日3階ご利用者1名及び4階職員2名、15日4階職員1名、16日3階ご利用者1名が感染。
ここまででご利用者計13名及び職員7名が感染。

このような漸増がなかったため、この原因を調査したところ、除菌ユニットが装備されている空調から設定風量が出ていなかったことが判明し、またこの原因を調査して21日以降ほぼ対策が完了しました。この後は、新たな感染者はご利用者1名、主に施設外での感染と思われる職員9名が感染しましたが、施設内での感染はほぼ解消し、元日以降の感染者は発生していません。

(2) 今後の一層の対策

手指消毒の徹底、オゾン発生器、加湿設備による加湿と換気、除菌ユニットによる空気清浄を継続し、さらに当面は、相当量の抗原検査キットを用意し、ショート初日のご利用者だけでなく、直接処遇職員等の毎出勤時の抗原検査を実施することとします。

2 疥癬の感染状況について

第1報以降の新たな感染者はいません。

<本件の問い合わせ先>社会福祉法人茶屋の園 たちばなの園白系台(042-358-0221)
特養(定員86名)・廣田 ショート(定員14名)・佐藤 居宅支援事業・長谷川